

基本工程

BASIC PROCESS

1 毛髪診断 & カウンセリング

ウエット時の強度・ドライ時の損傷度・毛髪の状態・クセの状態
お客様の髪のお悩み等をチェックし、使用する薬液を選定します。
※右ページの「**薬液選定CHART**」を確認してください。

2 プレシャンプー

毛髪の汚れなどを取り除きます。
※汚れていない場合はそのまま次の工程へ進みます。

3 STEP 01

5~10倍に希釈した **エルブレックス リキッド** を塗布し、コーミング。
※保湿性をあげたい場合はCMCもMIXすると良いでしょう。
エルブレックス リキッド + CMC + 水
(1:1:3) ~ (1:1:8)

4 STEP 02

1で選定した薬液を塗布します。
※例) **エルブレックス LA**

5 放置

ラップをし、放置します。
※自然放置の場合、20~30分・加温する場合は、10~15分

6 プレーンリンス

しっかりと薬液を洗い流してください。
※臭いが気になる場合は、優しくシャンプーしてください。

7 STEP 03

その後、**エルブレックス セラム** にてトリートメントします。

8 ブロードライ

ブラシ を使用し、テンションをかけて丁寧にブロードライ

9 アイロン

クセが強い場合 は、スライスを薄くします(1cm位)
※縮毛矯正時のアイロン操作のイメージ

クセがあまり無い場合 は、厚めのスライスで行います
※スタイリング時のアイロン操作のイメージ

<アイロンの温度の目安>

クセが強い場合やローダメージ毛/180℃
クセがあまり無い場合やダメージ毛/160℃

10 終了

基本施術の動画は
こちらをご参照下さい。



縮毛矯正の完全なリタッチ

RETOUCH STRAIGHT PROCESS

毛先に還元剤を付けたくない場合の技法

1 毛髪診断 & カウンセリング

ウエット時の強度・ドライ時の損傷度・毛髪の状態・クセの状態
お客様の髪のお悩み等をチェックします。

2 プレシャンプー

毛髪の汚れなどを取り除きます。
※汚れていない場合はそのまま次の工程へ進みます。

3 既施術部分に **エルブレックス リキッド** 塗布

5~10倍に希釈した **エルブレックス リキッド** を塗布し、コーミング。
※保湿性をあげたい場合はCMCもMIXすると良いでしょう。
エルブレックス リキッド + CMC + 水
(1:1:3) ~ (1:1:8)

4 既施術部分に **エルブレックス LA** 塗布

毛先のストレートな部分に **エルブレックス LA** を塗布します。
※1剤 は塗布したくないが、感触は改善したい場合に使用します。

5 根元~中間部に 還元剤 塗布 & 保温

毛髪の状態に適した **還元剤** を根元のリタッチをする部分に塗布します。
※この時 **エルブレックス リキッド** を 5~10% 程混合してください。
乾かないようにラップをし、10~25分程保温します。

6 軟化 & 還元 チェック

還元が不十分の場合は、もう一度再塗布 & 再還元してください。

7 プレーンリンス

毛髪に負担がかからないように丁寧にプレーンリンスし、
エルブレックス セラム でトリートメントします。

8 ブロードライ

ロールブラシ や トライグッツ ツインブラシ 等を使用して
毛流れに逆らわないように、丁寧にブロードライしてください。

9 アイロン

毛先のストレートな部分を **アイロン** にてストレート処理します。
※ダメージのある部分は **設定温度** に注意してください。(160℃)

10 酸化剤 塗布

酸化剤 をたっぷり塗布します。

11 放置

放置タイム後、シャンプー台にて、もう一度再塗布してください

12 プレーンリンス & 後処理

プレーンリンス後、全体に **PHC** を塗布し、2~3分放置します。

13 プレーンリンス & トリートメント

プレーンリンス後、**エルブレックス セラム** にてトリートメントします。

14 仕上げ

LA を塗布した部分は、もう一度 **アイロン** を使用して仕上げてください。